

施策2 集客・交流機能の強化

目指す姿

●広島県が世界に誇れる観光地となり、観光が成長を支える産業の1つとなっています。

ひろしま未来チャレンジビジョン (P76) より

道路の役割

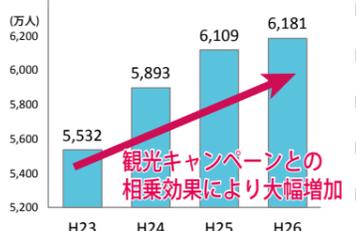
●観光地まで円滑でわかりやすい移動を可能とし、観光周遊を促します。

現状と課題

- 県境を越える井桁状高速道路ネットワークの形成により、観光交流人口が大幅に拡大しています。(広島市2時間交通圏人口：555万人)
- 来訪者の満足度を高め、観光客1人当りの訪問地点数を増やすためには、交通移動時の疲労・ストレスの軽減が重要です。

県内全域で観光客数が増加

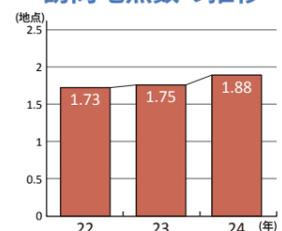
●広島県総観光客数の推移



- H22.3 東広島・呉自動車道(高屋JCT・IC～上三永IC開通)
- H24.4 東広島・呉自動車道(阿賀IC～黒瀬IC開通)
- H25.3 尾道松江線(三次東JCT・IC～吉田掛合IC開通)
- H25.3 国道487号(警固屋音戸バイパス開通)
- H26.3 尾道松江線(吉舎IC～三次東JCT・IC開通)
- 瀬戸内しまのわ2014
- NHKドラマ「マッサン」
- ひろしま菓子博
- 広島県デスティネーションキャンペーン

出典：広島県観光客数の動向

●観光客1人当たり訪問地点数の推移



出典：広島県観光入込客統計調査(観光地点パラメータ調査)

●来訪者の満足度(宿泊旅行者の満足度ランキング)

順位	都道府県名
1位	沖縄県
2位	京都府
3位	北海道
...	...
21位	広島県

様々な面で改善が必要

出典：じゃらん宿泊旅行調査2012

●多彩な観光資源



●広島市2時間交通圏(自動車)



凡例	高速道路	—
	広島市2時間圏	○

用語説明

観光交流人口…観光を目的に、県外から訪れる(交流する)人口のこと。
 総観光客数…観光地を訪れた県内観光客と県外観光客数の合計(述べ人数)。
 井桁状高速道路ネットワーク…中国縦貫自動車道、山陽自動車道を横軸に、広島自動車道、浜田自動車道、東広島・呉自動車道、中国横断自動車道尾道松江線、西瀬戸自動車道を縦軸に形成される広域にまたがる高速道路ネットワーク。

新たな経済成長

取組の方向

■観光周遊を促す道路ネットワークの形成
 ⇒高速ICから観光地までの道路や観光地をネットワーク化する道路の整備を進めます。
 ⇒移動時間の短縮により観光地での滞在時間を拡大し、来訪者の満足度向上等に寄与します。

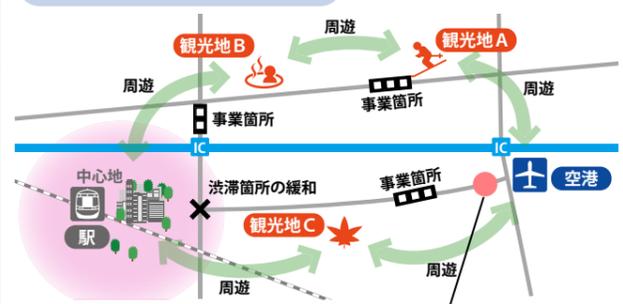


【観光周遊を促す道路ネットワークの形成】

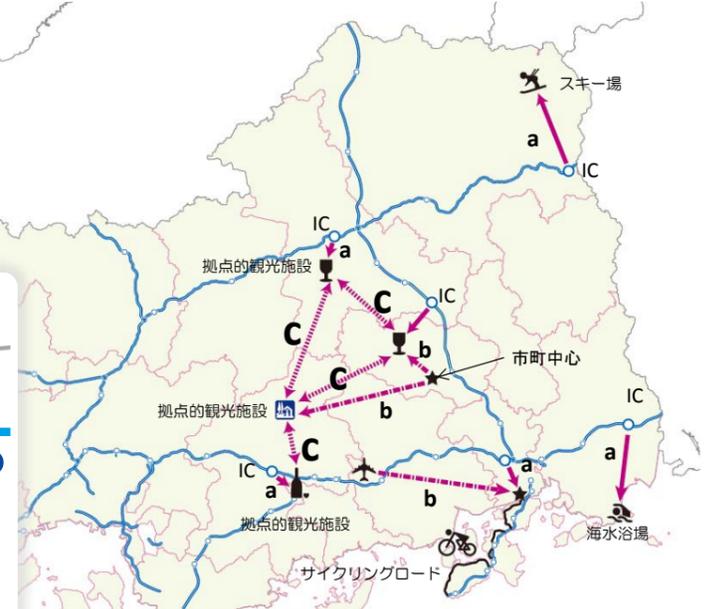
- a: 高速ICと観光地をつなぐ道路
- b: 広島空港や市町中心地と観光地をつなぐ道路
- c: 隣接し合う観光地をつなぐ道路

※観光地とは拠点観光施設を有する地域

整備イメージ図



観光地を案内する道路標識整備
 道路標識を適切に配置し、観光地までわかりやすく案内します。



拠点観光施設 (116施設+5ルート)		
重点観光施設	5万人以上の観光施設(道の駅含む)	サイクリングロード(5ルート)
夏期(海水浴場)	冬期(スキー場)	

指標

指標名	現状	目標
観光周遊ルートの機能強化により観光産業の確立に寄与します。		
総観光客数(※1)	(H26) 6,181万人	(H32) 6,500万人
観光消費額(※1)	(H26) 3,610億円	(H32) 4,200億円
来訪者の満足度(※1)	(H26) 66.4%	(H32) 80%

※1 ひろしま未来チャレンジビジョンより

観光消費額…観光客が本県において、交通費、宿泊料、みやげ品代、飲食代、入場料などに消費した額。
 重点観光施設…市町や観光協会等の関係機関が、重点的に情報発信やブランド力の向上等に取り組む観光施設。